

小論文（未修者）

注 意 事 項

以下をよく読んで、間違いのないように受験してください。

1. 試験開始の合図があるまで、問題を開かないでください。
2. この問題冊子の 3～5 ページに問題が掲載されています。落丁，乱丁，印刷不鮮明などの箇所がある場合には申し出てください。
3. 解答用紙は（そのⅠ）・（そのⅡ）の合計 2 枚です。解答用紙の追加は認めません。
4. 試験開始の合図があつたら，すべての解答用紙に受験番号を記入してください。
5. 解答は必ず解答用紙の所定の場所に記入してください。
6. 解答用紙には，黒鉛筆（シャープペンシル可）の他，黒または青の万年筆・ボールペンを使用してもかまいません。
7. 文字ははっきり，ていねいに書いてください。解答の文字が読みにくい場合，点を与えないことがあります。
8. 試験中，使用していない解答用紙は机の上に裏返しにしてください。

[このページは空白です。]

小論文（配点 100 点）

次の文章は、チェコの劇作家であり（1989 年から 2003 年には）大統領に就任したヴァーツラフ・ハヴェルが、東西冷戦下における全体主義体制に抗して執筆した『力なき者たちの力』（1978 年刊行・阿部賢一訳）から、一部省略した上で抜粋したものである。これを読んで、以下の設問に答えなさい。

問題文

1. 文章の下線部（「ゲームの規則」を認めたことにより、もちろん、本人みずからゲームに加わり、ゲームのプレイヤーとなり、ゲームの継続を可能にし、つまりゲームを本物にした）について、次の小問（1）から（3）に解答しなさい。なお、解答は解答用紙（そのⅠ）に行うこと。

- （1）「ゲームの規則」とは何を意味するのか、具体的に説明しなさい。
- （2）「ゲームを本物にした」とは何を意味するのか、具体的に説明しなさい。
- （3）下線部に書かれたものと類似した現象が現代の日本に存在すると考えられるか、私見について具体的に説明しなさい。

（配点：60 点）

2. 文章末尾の二重下線部に、「かれの拒絶は「真実の生」の試みとなる」とある。筆者がそのように考える内容について、具体的に説明しなさい。なお、解答は解答用紙（そのⅡ）に行うこと。

（配点：40 点）